

令和元年6月21日(金) 10:00  
(公財)石川県埋蔵文化財センター  
担当：調査部特定事業調査グループ  
主幹 中屋 克彦  
電話：076-229-4477 内線：6540

## 加賀市八日市遺跡<sup>ようかいち</sup>で発見された鑄造関連遺構の展示・公開について

石川県埋蔵文化財センターでは、平成29年度に実施した加賀市八日市遺跡発掘調査で発見された、古墳時代前期(4世紀頃)の青銅器鑄造関連工房から切り取った遺構について、下記のとおり展示・公開を開始します。

### 記

#### 1 公開資料

##### (1) 古墳時代前期の青銅器鑄造関連の炉跡

加賀市八日市町に所在する八日市遺跡の発掘調査で確認された、古墳時代前期の竪穴建物(SI04)で発見された7基の炉跡のうち、建物中央付近の5基を含む範囲(160×135 cm)。

##### (2) 遺構の概要

各炉跡は、極めて高い温度で被熱している基底部を残すのみとなっているが、周囲から銅鏝や銅の塊、炉に空気を送るふいごの羽口(送風管)、製品の仕上げに使う砥石などが出土しており、青銅器の鑄造工程で使われたものと考えられる。

##### (3) 遺構の切り取り保存

炉跡を伴う鑄造関連遺構は、これまで近畿や北部九州などで数例の報告があるが、古墳時代では全国初の確認例として重要であり、今後、鑄造関連遺構の調査においても参考にされるものとなる。

遺構の切り取り保存は、こうした重要な遺構を現地で保存できない場合、遺構を切り取って移動させ、実物資料として保存・活用する手法で、本遺構は平成29年12月に現地での切り取り作業を行い、乾燥と保存処理を実施したものである。

#### 2 展示開始

令和元年6月24日(月) 9時～

### 3 展示場所

石川県埋蔵文化財センター ホール（金沢市中戸町 18 番地 1）

【開館時間】 9 時～17 時（入館は 16 時 30 分まで）

### 4 問合せ先

（公財）石川県埋蔵文化財センター 調査部 特定事業調査グループ

電話：076-229-4477

## 【参考】

### 八日市遺跡発掘調査の概要

- 1 調査地 加賀市八日市町地内
- 2 調査原因 北陸新幹線建設工事
- 3 調査主体 石川県教育委員会  
調査担当：公益財団法人石川県埋蔵文化財センター
- 4 調査期間 平成 29 年 6 月～平成 30 年 2 月
- 5 調査面積 3,290 m<sup>2</sup>
- 6 調査成果の概要

集落内を流れていた川の両岸から、弥生時代後期～古墳時代前期の  
竪穴建物、掘立柱建物、布掘りの掘立柱建物などを確認した。

竪穴建物からは高温で熱を受けた炉が発見され、鑄造関連の遺物も  
出土したことから、鑄造関連の工房であったと考えられる。

また、川の西側には、一般的な集落にはみられない「板塀」が確認され、  
特別な空間が存在した可能性が考えられる。

さらに、川からは、水にまつわるマツリ場と考えられる板組みの施設  
が見つかっている。



鑄造関連の炉が見つかった竪穴建物 (SI04)



切り取った鑄造関連の炉 (保存処理完了)